

Expertise Makes It
Possible

ニュース > ニュース/イベント

万慧達知識産権は大阪発明協会と連携で 知財シリーズセミナーを開催

日付: Dec 21 2020

@Wanhuida Intellectual Property

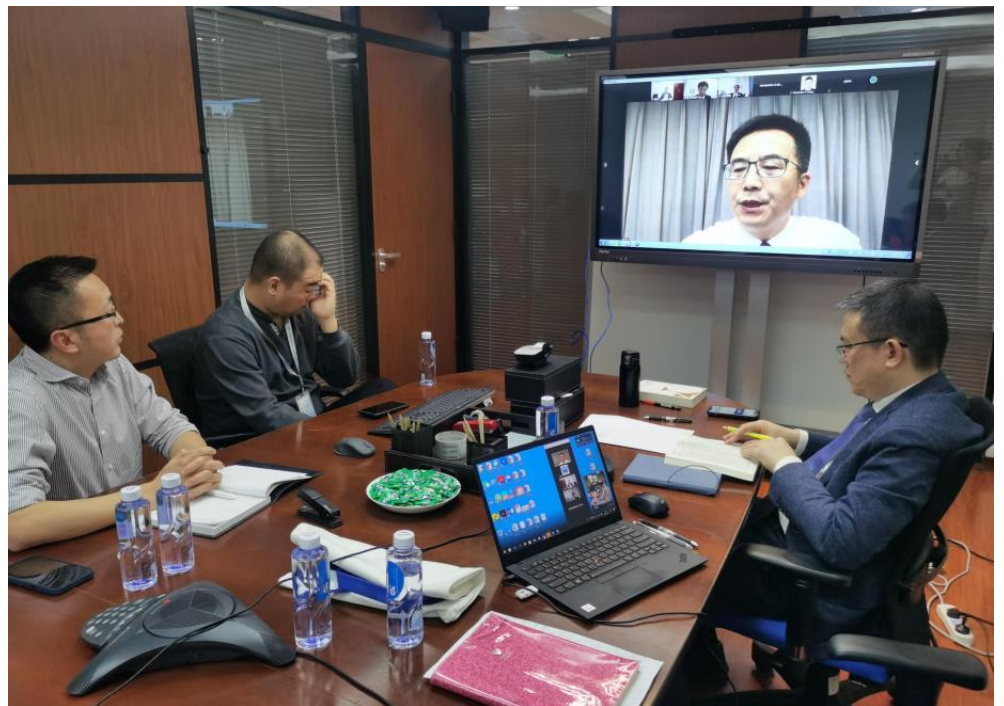
www.wanhuida.com

Expertise Makes It Possible

万慧達知識産権は大阪発明協会と連携で知財シリーズセミナーを開催

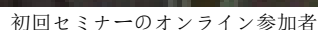
ニュース > ニュース/イベント

ここ数年、中国において知的財産権分野の法改正が活発化し、またアメリカとの貿易協定からも大きな影響を受けると見られます。その動きの中、万慧達知識産権は、大阪発明協会と連携し、中国知的財産権分野シリーズセミナーを開催することを決めました。同シリーズセミナーは2020年12月21日（月）、2021年1月19日（火）、3月9日（火）の三回にわたって開催されることになっていますが、2020年12月21日15:00～16:30に初回セミナーがオンライン形式で行われました。



セミナー開催現場（万慧達会場）

初回セミナーのテーマは「米中貿易協定の中国知的財産権分野に与える影響」であり、日本の企業や団体からの方々が約34名参加され、聴講されました。万慧達知識産権パートナーの黄暉先生と李森先生が講演を行い、大阪発明協会の上野亮・専務理事、万慧達の何珊妹・日本部副部長、土屋晶義・顧問が同席しました。



日本企業の中国における知産権の権利行使現状として、知財権侵害訴訟などに期待する成果が得られず、対応を躊躇する企業が多いようです。万慧達知産権として、このシリーズセミナーを開催し、この分野で豊富な経験を積み重ねた先生方が関連問題を解説することにより、少しでも日本企業の皆様の解決策策定のヒントになればと存じております。